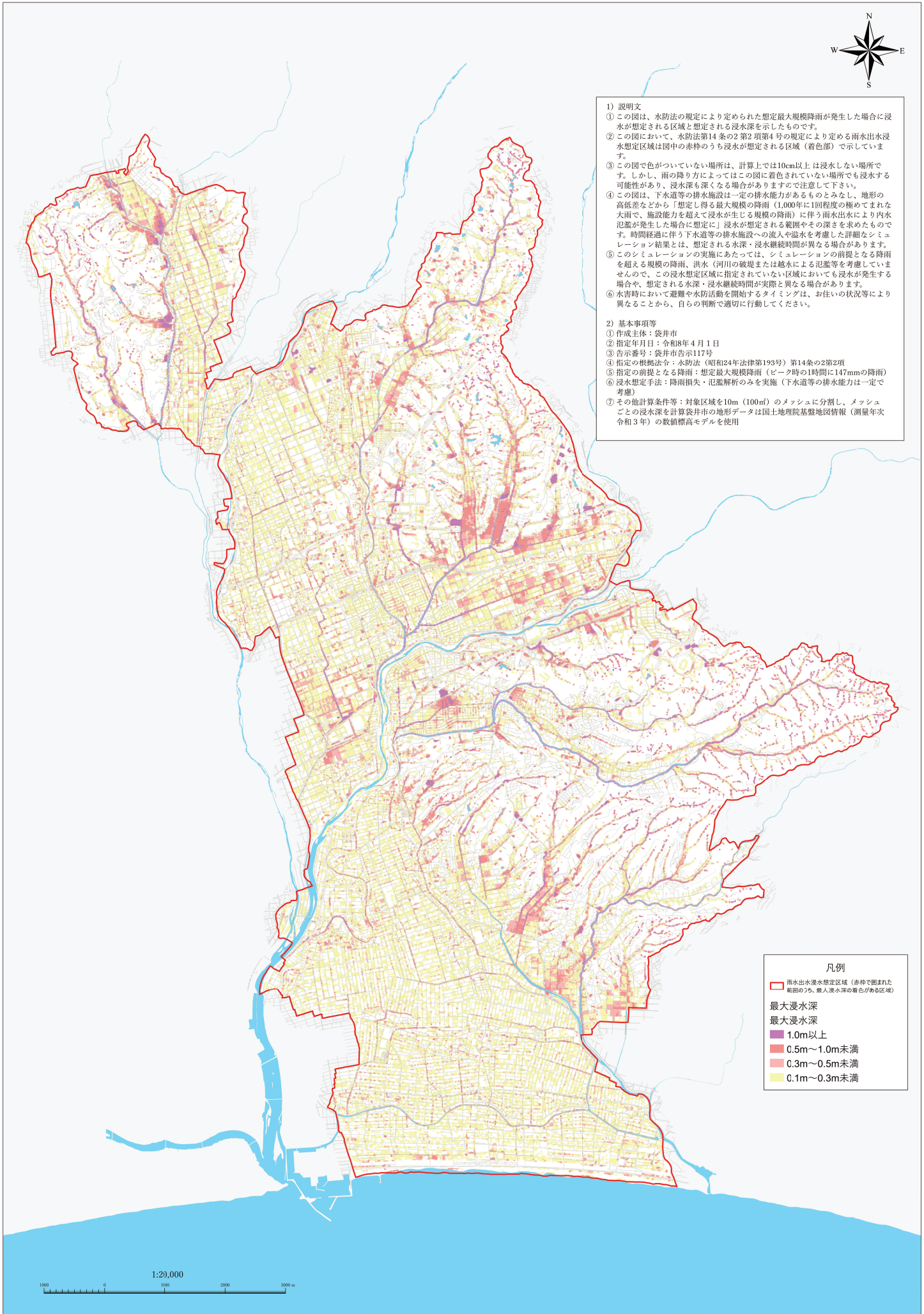


雨水出水浸水想定区域図(最大浸水深)



- 1) 説明文
- ① この図は、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨が発生した場合に浸水が想定される区域と想定される浸水深を示したものです。
 - ② この図において、水防法第14条の2第2項第4号の規定により定める雨水出水浸水想定区域は図中の赤枠のうち浸水が想定される区域(着色部)で示されています。
 - ③ この図で色がついていない場所は、計算上では10cm以上は浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によってはこの図に着色されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意して下さい。
 - ④ この図は、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから「想定し得る最大規模の降雨(1,000年に1回程度の極めてまれな大雨で、施設能力を超えて浸水が生じる規模の降雨)に伴う雨水出水により内水氾濫が発生した場合に想定し」浸水が想定される範囲やその深さを求めたものです。時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合があります。このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水(河川の破堤または越水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深・浸水継続時間が実際と異なる場合があります。
 - ⑥ 水害時において避難や水防活動を開始するタイミングは、お住いの状況等により異なることから、自らの判断で適切に行動してください。
- 2) 基本事項等
- ① 作成主体：袋井市
 - ② 指定年月日：令和8年4月1日
 - ③ 告示番号：袋井市告示117号
 - ④ 指定の根拠法令：水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項
 - ⑤ 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨(ピーク時の1時間に147mmの降雨)
 - ⑥ 浸水想定手法：降雨損失・氾濫解析のみを実施(下水道等の排水能力は一定で考慮)
 - ⑦ その他計算条件等：対象区域を10m(100㎡)のメッシュに分割し、メッシュごとの浸水深を計算袋井市の地形データは国土地理院基盤地図情報(測量年次令和3年)の数値標高モデルを使用



凡例

- 雨水出水浸水想定区域(赤枠で囲まれた範囲のうち、浸水想定される着色がある区域)

最大浸水深

- 1.0m以上
- 0.5m~1.0m未満
- 0.3m~0.5m未満
- 0.1m~0.3m未満

